

ヨーロッパ モード



特集
花

Flowers

2022年
3月11日金
↓
5月18日水

開館時間／10:00→16:30
4月22日(金)、5月13日(金)は19:00時まで開館、入館は閉館の30分前まで
休館日／日曜日・祝日
入館料／一般500円、大高生300円、小中生200円
障がい者とその付添者1名は無料
ギャラリートーク／開催は未定です。
ホームページでご確認ください。

※混雑時には入館をお待ちいただくこともあります。
※状況により予定が変更される場合があります。
最新の情報はホームページでご確認ください。

デイ・ドレス 1835年頃

ヨーロッパ モード 特集 花

ヨーロッパのドレスは、それぞれの時代でスカートの形や丈、袖の大きさなどに流行が見られます。これらの流行は、政治的、経済的、社会的な要因が密接に関係しています。本展では、宮廷が流行を生み出した18世紀から、産業の発達や社会の成熟とともに変化する19世紀を経て、若者や大衆が流行の担い手となった20世紀末まで、ヨーロッパを発信源とする約250年の女性モードの変遷を、その社会背景とともに紹介します。また特集として「花」模様を取り上げます。花模様はいつの時代も好まれ、花の種類や色、配置、また織物、刺繍、捺染といった表現方法によって、さまざまな印象を与えます。展示では18世紀から20世紀までの花模様のドレスを中心に出品します。



ロブ・ア・ラ・フランスーズ 1770-75年頃



デイ・ドレス 1835年頃



デイ・ドレス 1865年頃



イヴニング・ドレス 1890年代



デイ・ドレス 1910年代



イヴニング・ドレス 1920年代



ドレス 1950年代中頃 シール・チャップマン



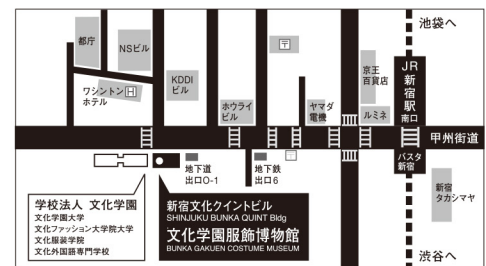
ドレス 1954年秋冬 クリスチャン・ディオール



ドレス 1960年代後半～70年代前半
エミリオ・プッチ



ドレス 1970年頃 オジー・クラーク



文化学園服飾博物館
BUNKA GAKUEN COSTUME MUSEUM

〒151-8529 東京都渋谷区代々木3-22-7 新宿文化クイントビル
TEL.03-3299-2387 JR・京王線・小田急線新宿駅(南口)より徒歩7分
都営地下鉄新宿線・大江戸線・京王新線新宿駅(新都心口)より徒歩4分 地下道出入口O-1に隣接

学校法人文化学園
文化学園大学／文化ファッション大学院大学／文化服装学院
文化外国語専門学校／文化出版局／文化学園服飾博物館